

平成 2 7 年度

【1】

題名	ぼくから見たお父さんの仕事
本人氏名	奥田 光貴 (おくだ こうき)
性別	男
年齢	8
候補者との続柄	子

ぼくのおとうさんのおしごとは、電気こうじをしています。

おとうさんのしごとの内ようは、パソコンをつかって、電気の配線のせつけい図を書いています。

そして、こうじげん場へ行って、しごとのうち合わせをしたり、さぎょうのあんぜんのかくにんをしています。

今は、とおいみや古というところへ行ってしごとをしています。

土曜日と日曜日だけ家に帰ってくるので、その日がたのしみです。

いつも、みや古のおみやげを買ってきてくれるので、とてもうれしいです。

おとうさんは、いつも家ぞくのために、がんばってはたらいしています。

そして、よの中みんなのために、電気が使えるようにしごとをしているおとうさんはすごいです。

これからも、元気にがんばってほしいです。

ぼくも、おとうさんのようになりっぱなしごとができるようになりたいです。

【2】

題名	わたしのパパ
本人氏名	吉田 雪菜（よしだ ゆきな）
性別	女
年齢	8
候補者との続柄	子
<p>わたしのパパは、とてもやさしいパパです。</p> <p>日曜日にときどき買い物にいくとおかしをかってくれます。おもちゃもそうです。だからやさしいです。ほかに、パパがやさしいところもあります。ママがおこったときにパパはやさしくおしえてくれました。なぐさめてくれたり九九をおしえてくれました。でも、さいきんは、やきんであえないけれどおうえんしてます。かぞくのためにおしごと、がんばってね。</p>	

【3】

題名	じいじのしごと
本人氏名	吉田 莉緒（よしだ りお）
性別	女
年齢	9
候補者との続柄	孫
<p>わたしのじいじは、あつい日も、さむい日も、がんばっています。じいじのしごとは、家のまわりをきれいにすることです。わたしの家の車ことガラスが入ったへいもつくってもらいました。今では、友だちにも「きれいだね。」と言われるじまんのカッコイイにわです。</p> <p>じいじのすごいところは、おもたいものはこんだり、朝早くおきれることです。とおいしごと場にいくときは、くらい時からじゅんぴをしています。わたしだったらさむくておきられません。じいじががんばれるのは、まいとしかぞくで行くおんせんりょこうを楽しみにしているからだと思います。みんなでとまるおんせんは、いつも楽しい思い出になっています。</p> <p>これからも体にきをつけてゆめのあるきれいなにわを作ってください。</p>	

【4】

題名	わたしのパパ
本人氏名	谷 ほのか (たに ほのか)
性別	女
年齢	9
候補者との続柄	子
<p>わたしのパパは、やねを作るおしごとをしています。</p> <p>パパはいつもしっかりしごとにとり組んでいます。なぜかというと、前に近くのげん場にママと妹と見に行ったときにすごくしゅう中していたからです。</p> <p>パパは出ちょうへ行くことが多いです。今は、はこだてに行っています。何を作っているかというと、新かん線のしゃこを作っています。見てはいないけれど、きっとがんばっているんだと思います。パパはなかなか帰ってこられないのでわたしはさみしいです。「でも新かん線ができたら、たくさんの人がとおいきよりを早くいどうできるんだよ。」とママが言っていました。わたしのパパのしごとがたくさんの人のためになってうれしいです。</p> <p>こんどパパが帰ってきた時には、いっしょにソリすべりをしたいです。</p> <p>前にあそんだとき大きな雪のかたまりにぶつかって二人で大笑いしました。パパと遊んでいると楽しいです。パパが帰ってくるのが楽しみです。</p>	

【5】

題名	お父さんの仕事・ぼくの仕事
本人氏名	高橋 恒希 (たかはし こうき)
性別	男
年齢	10
候補者との続柄	子
<p>ぼくのお父さんの仕事は、山がくずれないようにコンクリートなどでとめる工事をしているといっていました。ぼくは、お父さんが仕事をしているところを見た事は、ありません。</p> <p>前に、テレビのニュースでがけくずれがうつっていました。雨がたくさんふったので土がいっぱい流れて、家の中まで入っていました。とてもこわかったです。お父さんが工事をしていなかったからくずれたんだと思いました。</p> <p>でも工事ってどうやってするのかよく分かりません。今度、お父さんに話を聞いてみようと思いました。でも、帰ってくるのは土曜日の夜だから、日曜日の朝に聞くことにします。昼いつも昼寝をするからです。つかれているのかな。</p> <p>お母さんが、ぼくらがちゃんとごはんを食べれるのは、お父さんが仕事をしてくれているからやでと言っていました。お父さんは、ぼくの仕事は勉強することと言っていました。ぼくは、あまり勉強が好きじゃないけどがんばりたいです。</p>	

【6】

題名	お父さんの仕事
本人氏名	牧 朋生（まき ともき）
性別	男
年齢	11
候補者との続柄	子
<p>僕のお父さんは、通信関係の仕事をしています。いつも、朝早く会社へ行っていて、夜遅く帰ってくるので、普段の日はあまり話す時間がありません。休みの日も、会社から呼び出しがあり、きん急工事で出かけてしまうこともあるので、大変だなと思います。</p> <p>正直、お父さんの仕事はどんなことをしているのか分かりませんが、僕がゲームでインターネットに接続したときに、疑問に思って質問したことを、答えてくれます。他にも、周りにある通信環境のことや、インターネットの仕組みが、どうなっているのかを、説明してくれます。</p> <p>僕は、お父さんが通信関係の仕事をしていて良かったと思います。これからも、一生懸命がんばって、地域の情報通信社会の発展にたずさわっていつてもらいたいです。</p>	

【7】

題名	私のお父さんの仕事
本人氏名	菅原 双葉（すがわら ふたば）
性別	女
年齢	11
候補者との続柄	子
<p>私のお父さんは、建設現場で仕事をしています。家から現場までの移動時間が今は、片道1時間かかるので、いつも朝早く家を出て夜おそく帰ってきます。</p> <p>前は、お弁当をお母さんが作っていたけれど、お母さんが去年の夏、ぜん息になったのをきっかけに朝早くおきて自分でお弁当を作っていくようになりました。</p> <p>前に、お母さんが仕事でいない休日の日にお父さんが現場に、私と妹を連れて行ってくれたことがあります。行ってみたら、事務所の中もトイレもすごくきれいでびっくりしました。お父さんは、「きれいにしていて気持ちがいいから。」と話し、自分の働いている場所を見せてくれました。その時に、機械の運転が好きだということも教えてくれました。現場の入り口のかんばんも配色など工夫して、だれでも見やすいように心がけていると言った通り、すごく見やすくて分かりやすいなあと思いました。</p> <p>雨がふったりすると、休みの日でも現場の状況を気にかけて、見に行ったり、雪の時は除雪をしに行ったりすることもありました。いつも仕事のことを意識していて色々大変そうだなあと思います。本当はお父さんと遊びたいけど、帰ってくるとつかれているからなかなか声をかけられないこともあります。でも、でも、お父さんは家族をやしなうために気をはって働いてくれています。だから、みんなで出かけたり、遊べる時は、とても楽しいし、うれしいです。</p> <p>私は、お父さんが仕事をがんばっている所や、つかれていても家のことを積極的に手伝っている所が大好きです。お父さん、これからも仕事を無理せずに、がんばってください。</p> <p>そして、時々遊んでね。</p> <p>最後に、建設マスターおめでとう！！</p>	

【8】

題名	お父さんの仕事
本人氏名	澤井 あかり（さわい あかり）
性別	女
年齢	11
候補者との続柄	子

私のお父さんは、興和という会社で働いています。道路をつくったり、井戸を掘る仕事をしているので、工具をたくさん持っていたり、いろんなことを知っています。

ある日、社会の資料集の中に、「雪国の暮らし」というページがあって、その中に消雪パイプという水の出てくる道路の説明がありました。すると、お父さんが「こういう道路の仕組みを作っているんだよ」と教えてくれて、びっくりしました。私の住んでいる仙台市では、水の出る道路はないので、「今度、見てみたい。」と言ったら、「寒くなったら見に行こうね」と約束してくれました。

お父さんは、たくさん勉強していて、物知りで、いろいろな工具の使い方も教えてくれるので、すごいなあと思います。

休日、急に仕事の電話がきて、買い物に行く約束があったけど、行けなくなったことがありました。お父さんが、急いで着がえて仕事に出かけてしまって、とてもかなしくなりました。その時、お母さんが「お父さんにしかできない仕事があるんだよ」と教えてくれました。私はお父さんがお父さんにしかできない仕事があるんだなあと分かりました。

お父さんが、手がけている道路などを実際に通ることはないけれど、私たちが毎日歩いている道路とどこかでつながっているのかなと思うとほこらしくなります。

遠くの現場に行ってしまうこともあって、会えないときもあるけれど、だれかのために道路をつくってくれているお父さんは、かっこいいと思います。

今度、休みの時にお父さんのつくった水の出る道路を家族みんなで見に行くのが楽しみです。

【9】

題名	ぼくのお父さんの仕事
本人氏名	岩切 睦貴（いわきり むつき）
性別	男
年齢	12
候補者との続柄	子
<p>ぼくのお父さんは大きなビルや建物の電気の工事をしていて、朝は、ぼくがまだねているときに仕事にでかけて、夜はおそくまで仕事をしている時もあり、「大変だなあ」と思います。「電気の仕事ってどんな仕事をしているの？」と聞くと、「電線を引っ張ったり照明やコンセントを付けたり、いろいろな機械に電気を送るために電気の通る道を作っているんだよ。」と教えてくれました。電気は無くってはならないものなので、あかりをつけたり電気の通る道を作るお父さんはすごいなあと思います。あと、「電気は目にみえないものだから感電してしまわないように一番注意しないとイケない」とも言っていました。とても危険な仕事をしているんだなあと思い、お父さんのすごさが分かりました。</p> <p>また、人のために毎日いっしょうけんめい働くお父さんを誇りに思います。ケガをしないように仕事がんばってお父さん。</p>	

【10】

題名	ぼくから見たおじさん
本人氏名	藤 颯大 (ふじ そうた)
性別	男
年齢	16
候補者との続柄	甥
<p>僕のおじさんの智昭おじさんは、ライト工業と言う全国に拠点のある会社でお仕事をしています。どんな仕事をしているかと言うと、崩れた山を直したり新しい道路を作るときに山を削った後に崩れないように保護をしています。お正月に帰ってきた時にいろいろ聞いた話では、最近テレビで見た広島のと砂災害の現場や東日本大震災の現場に関係しているみたいです。僕は怖くて近づくことも出来ないけれど、そういう場所に行ってお仕事をして復興や復旧のお仕事をしている人たちの生活を助けてくれるみたいです。今の僕にはまねができません。</p> <p>そして楽しみなのがいろいろな所でお仕事をするみたいなのでお土産を送ってくれたり、帰ってくるときに持ってきてくれるところです。そんな智昭おじさんが好きです。僕の憧れです(笑)</p> <p>将来大きくなったら、おじさんと同じように建設業の会社に就職してみんなを守り役に立つような人になりたいです。</p>	

【11】

題名	私のおじさん
本人氏名	増本 萌理（ますもと もえり）
性別	女
年齢	13
候補者との続柄	姪
<p>私のおじさんは、現場監督をしています。おじさんの言うには土木の仕事は地図に残るぞ、ダムや有料道路、橋など名前が残るから楽しいぞと言っていました。私は、その話を聞いてから、車で走っていると、お父さんにここはおじさんが造ったのと聞いたりして興味がわきました。おじさんの仕事がないと、道路ができずにどこにもいけないし、水も飲めないんだなあと思い、大事な仕事だと分かりました。</p> <p>学校の同級生の親にも同じような仕事をしています。ほとんど家に居ないみたいで、お父さんと遊んだ記憶があまりないけど、今の年になってそんなお父さんがいるから生活できているんだと感じました。土木の仕事が、日本の流通を良くし、公共事業を行うことで経済が回っているんだと思いました。</p> <p>おじさんの仕事をしているところは見たことがありませんが、道路工事やマンション建設など身近に工事しています。それらの工事現場で働く作業員さんたちを見てみると、汗水流して過酷な労働だという印象を持っていて、大変だし汚れる仕事なので賃金はいいのかなと思っちゃいます。</p> <p>普段はこういう話をおじさんとする機会がないけど、あらためて文章にて、おじさんの仕事の事について書くと、日本を底辺から支えている仕事で、日本の基盤になる仕事だと思います。海外派遣で発展途上国に出向いては道路や橋等を造って、世界に日本の土木技術を提供しみんなの役に立っているんだなあと感じました。</p> <p>最近では地震や災害が多発していますが、その度に土木作業員のかたがテレビに映って災害復旧の手伝いをし、重機に乗って人名救助をしているのも土木の作業員のかたがたなので、いろんところで、土木が重要なんだなと思いました。</p> <p>これからも地震に負けない新技術を開発して、みんなが安心して暮らせる生活を土木の力で守ってください。</p>	

【12】

題名	僕のお父さん
本人氏名	山田 真太郎（やまだ しんたろう）
性別	男
年齢	16
候補者との続柄	子
<p>僕が最初この作文を書くまでは、あまり父の仕事についてよく知りませんでした。しかし、ある日父が病院の建物を建てていく過程のビデオを家族で見ました。最初、平地だった土地がいろんな資材でいろんな建物が立っていくのがわかりました。</p> <p>そして、大勢の前で話をする父の姿がありました。僕だったら、はずかしくて出来ないと思います。このビデオを見て、父はこんな仕事をしているのかと思いました。時々父と外出した時、父がある建物を指さしてあの建物はお父さんがつくったんだぞといった事を覚えています。その建物は、とても大きく人の手では作れないようなものを作っていてすごいなと思いました。家に帰ってきて手を見たらすごい傷の数も見つかりました。この手を見た時に、僕たち家族のために頑張っているんだなと思いました。</p> <p>いつも僕の家は、母の帰りが遅いので父が作業着のままでごはんをつくってくれたりもします。朝早くから学校へ送ってくれたりもします。日曜日も、仕事が多い父ですがそんな父を誇りに思っています。</p>	

【13】

題名	僕の父
本人氏名	吉田 琢真（よしだ たくま）
性別	男
年齢	17
候補者との続柄	子
<p>僕の父の職業は、鳶職です。僕は、職場での父がどのような人なのか分かりません。ですが、父の職場の後輩に会うと必ず聞かれることが「お父さん怖い？」ということです。僕は怖いと答えると、「やっぱりそうだよな」という反応をします。でも、その後には必ず「でもいい人だよな。」とってきます。僕は毎回、その通りだと思っています。僕は、父怒ると怖いと思ったことは何度もあります。ですが父が嫌いだと思ったことは一度もありません。父は、人を心から理解し、常に正しく行動できる人です。僕は父のことをとても尊敬しています。</p> <p>人が、「この人のようにになりたい。」そう思わせる人です。</p>	

【14】

題名	僕のお父さん
本人氏名	岡元 祥太郎（おかもと しょうたろう）
性別	男
年齢	16
候補者との続柄	子
<p>お父さん。僕が物心ついた時には居なかった存在です。僕はお母さんと二人で一緒に暮らしていました。しかし、小学校3年生の時、岡元博さんと出会いました。博さんは僕にとって初めて「お父さん」と自然に呼べるような存在の人でした。そして一年後、お母さんと結婚してくれたので、本当の「お父さん」になってくれました。だからお父さんは、本気で僕を怒ってくれます。また、下には妹が二人生まれ、僕にとってはとてもかわいい存在です。</p> <p>しかし、まだ心が大人ではなく、十年間お父さんと出会うまで一人っ子だったので、同時に寂しさも生まれていました。さらに最近は反抗期なので、親を怒らせてばかりです。他の家ではありえないほど両親を怒らせているのに、見捨てられてもおかしくないのに、見守り続けてくれているお父さん、お母さん。</p> <p>さらに、お父さんは(株)西和工務店で土木関係の仕事で体を張ってお金を家族のために稼いでくれているのに、迷惑かけてばかりの僕だけ、お金や身体面、精神面で多大な負担をかけているのに、時に優しくしてくれて、遊びに連れてってくれたりするお父さんの事は本当に大好きです。これからは、僕もしっかりとして、少しでもお父さんの手助けをしていこうと思っています。</p> <p>お父さん、今まで本当にありがとうございます。そして、これからもよろしくお願いします。</p>	

【15】

題名	僕が見たカッコいいおじさん
本人氏名	桜木 陸朗（さくらぎ りくお）
性別	男
年齢	17
候補者との続柄	甥
<p>僕のおじさんは、土木の仕事をしています。土木の仕事をしていることは、ずっと前から知っていました。毎年お正月とお盆になると遊びに来てくれるから、おじさんのことは知っているつもりでいました。僕の知っているおじさんは、とても優しくてしっかりしりしているけどお酒を飲むと陽気になって、とってもとっても面白くなります。僕は、そんなおじさんが心の底から大好きでした。でもこの時の僕は、おじさんの本当のすごさを知りませんでした。おじさんの本当のすごさを知った出来事についてお話しします。</p> <p>僕が、この出来事を知るきっかけは、おじさんの職場でバイトをすることになったからです。僕は、高校1年生です。欲しい物がたくさんあります。欲しい物を買うには、お金が必要だからバイトをしようと思いました。僕自身初めてのバイトだったから、とても緊張していました。その時、僕が疑問に思ったことは、おじさんは土木の仕事をしているのは知っているけど、具体的には土木のどんな仕事をしているのだろうかということです。だから、おじさんに「おじさんは、土木のどんな仕事をしているの?」と聞きました。するとおじさんは、笑顔を浮かべて優しい口調で「おじさんはね、型枠大工っていう仕事をしているんだよ。お前ならできるから頑張れよ」と言って肩をポンポンと叩いて不安に思っていた僕をはげましてくれました。その時、おじさんがいつもよりカッコよく見てたし、たくましく見えました。</p> <p>そして、いよいよ僕にとって人生初のバイト尽しの日々が始まりました。ベニヤ板にいっぱいついたセメントを落として同じ大きさのところに運ぶのや、釘抜きが僕の役目です。最初の方は全く手につかず、どうしていいかも分かりませんでした。そんな僕におじさんは手取り足取り教えてくれました。僕だっておじさんがそんな事をしている暇が無いくらい忙しいことは知っていました。でも、ずっと僕の事を気にかけてくれるおじさんの為にも一生懸命僕は働きました。1日が終わると「今日は、どうやったか。けがしてないか。」と声をかけてくれました。おじさんだっただれれているのにとすると涙が出そうになりました。</p> <p>僕のおじさんは世界で一番カッコよくて、世界で一番強いです。そして世界の誰よりも優しいです。いつもは陽気な優しいおじさん。でも本当は、すっごく真面目で何事にもくじけず頑張っているおじさんを見て、もっともっと好きになりました。こんな僕にしかいない最高のおじさんは尊敬しているし、ずっと大事にします。</p>	

【16】

題名	僕の父
本人氏名	吉田 秀真（よしだ しゅうま）
性別	男
年齢	19
候補者との続柄	子
<p>僕の父親は、鳶職をやっています。昔から恐怖な存在であり、何か小さな非行でもしようとする、一番に頭の中に出てきて止めてしまうぐらいでした。中学生の時は、怖がって何も出来ない自分を悔しく思うときもありましたが、今になって振り返ると、こうして現在もこうして過ごせているのは、「恐怖の父親」という存在があったからだ、と感謝でいっぱい気持ちです。</p> <p>何か困った時や詰まった時、いつも助けてもらいました。自分の為に無理をした時もあったのかな、と申し訳無く思うのと、助けてもらった事へ感謝しています。</p> <p>去年一年、同じ会社で働いていました。その時の父親は自分の知らない父親のような感じがしました。家では父親、会社では部下を持つ親方、本当に大変だと思います。それでも頑張っている父親の背中を誇りに思い、一届かないと思いますが、追いかけていきたいです。</p> <p>これからも、迷惑かける部分もあると思うけど、少しずつ親孝行していきたいです。これからも、体に無理はしないで頑張って下さい。</p>	

【17】

題名	僕からみたお父さん
本人氏名	横田 涼（よこた りょう）
性別	男
年齢	19
候補者との続柄	子
<p>僕は、つい最近父の現場を見に行った事がありました。その時、普段家に居る父と現場で仕事をしている時の父との顔つきが全然違いました。周りの作業員の人たちに指示をしている姿、そして父が作業をしている姿を見て、僕は父の一生懸命働いている姿を見ることが出来、家に居る時の父と現場で働いている父の両方の姿が見れとても良い経験になりました。</p> <p>今回このような賞に推薦された事は、とても凄い事だと思います。もし受賞したらこれからもっと仕事を頑張りたいと思います、そして父の仕事について今以上に詳しく知りたいと思います。</p> <p>僕は大学生なので、あと3年後父と同じ様な職場に就くかもしれません、その時は、父と一緒に仕事出来るように、健康に気をつけて行って欲しいです。</p>	

【18】

題名	父さんの仕事は法面工
本人氏名	猪原 真奈美 (いはら まなみ)
性別	女
年齢	20
候補者との続柄	子
<p>私は父が働いている姿を、見た事ありません。しかし、父が時々仕事の話をしてくれる時があり、その話を聞く限りでは、高所での作業で命が伴い、セメントや泥仕事なので汚い。そして、夏の強い日差しの中での作業、冬は氷点下や雪が舞う中での作業。なので、父の仕事である法面工は、決して楽ではありません。そんな仕事でも、父は男手一つで私を育てながら、弱音も吐かずに毎日仕事に行く父を、今では誇りに思います。</p> <p>私は小さい頃、父を恨んでいた時期がありました。なぜなら、朝は早く、帰りは遅いので、家で一人である時間が長く、寂しい思いをしていたからです。そして、父が広島や島根に仕事の場所を移した時は、どうしてそこまで法面工という仕事に拘り私を一人親戚の家に置いて行くのかが、不思議でした。しかし、大きくなるにつれて父が法面工という、キツイ仕事を続けているのは、その仕事にしかないやりがいや達成感があるのだろう、と考えるようになりました。また、法面工の仕事は一人では出来ない仕事です。3～4人の班で仕事をし、2～3ヶ月の長い年月をかけて一つの物を造り上げた時の達成感は、私が想像できないほどのものだと思います。</p> <p>私は今社会人になり、働くことの辛さを知り、同じ仕事を20年も続けている父を尊敬するようになりました。不器用な父が、男手一つで私を育てながら仕事をしていた大変さも分かるようになり、私の恨みは父への感謝へと変わりました。私も父のように仕事に生きがいや達成感を見つけ、20年同じ仕事を続けたいと思います。</p>	